

サポセンからのお知らせ

「すかがわサポセンガイド」を発行しました

市民活動サポートセンターでは、施設やサポセン登録団体の活動や支援を行っているサポートセンターの概要などを知っていただくため、「すかがわサポセンガイド」を発行しました。

この冊子の中には、各登録団体を紹介する「登録団体シート」があり、主な活動場所・内容、連絡先等を掲載しています。

冊子を読んで、してみたい活動、一緒に活動する仲間、活動する場所を見つけてみませんか。



サポセン登録団体が活動するそれぞれのジャンルを「島」に見立て、島と島をサポセンが繋ぎ、団体や年代の垣根を超えて交流していく姿をイメージした表紙。



「市民活動」とは何?からはじまり、サポセンで受けられる支援等を紹介。登録団体シートは全登録団体を掲載しています。



設置場所

市民活動サポートセンター(tette1階)、
市内図書館・公民館ほか
tette公式ウェブサイトではフルカラー版
を掲載(TOP ⇒「生涯学習と市民活動」⇒
「すかがわサポセンガイド」)

第6回サポセンフェスティバルを延期します

2021年2月11日(木・祝)から開催を予定していた「第6回サポセンフェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期します。

新たな日程は、あらためてお知らせいたします。

編集後記

Editor's note

コロナ禍で不安の中過ごした2020年もあっという間に過ぎ去りました。tetteも開館から2周年を迎え、市民活動サポートセンターもたくさんの市民活動団体の方と繋ぐことができました。2021年もより多くの方に市民活動の情報を発信できるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0854 須賀川市中町4-1
TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
市民活動に関する相談 9:00~17:00
交流スペースの使用 9:00~22:00(日、祝日は20:00まで)

※感染症拡大防止のため、開館時間を変更する場合があります。

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター

サポセンだより

Vol.

60

2021.2



今月の表紙

広がる市民活動の輪 みんなの食堂わりらら クリスマスを楽しもう

子育て支援・子どもの健全育成のために活動する団体

kokoyori、須賀川市スポーツ鬼ごっこ愛好会、須賀川市シニアリーダーズクラブ、
須賀川地区BBS会、NPO法人どあどあ

2020年12月20日(日)

今回のイベントは、kokoyori が実施している「みんなの食堂わりらら」を中心に、市内の子育て支援・子どもの健全育成のために活動する団体が協力し、合同で開催しました。稲田公民館を会場に地域の子供たちが集まり、スポーツ鬼ごっこ体験やバルーンアートづくり、射的やeスポーツなど様々なレクリエーションを楽しみました。レクリエーションを全て体験するともらえる景品は、寄附等により用意されています。寄附に対する感謝の意として、子供たちがメッセージカード書き、それを集めてクリスマスツリーを作りました。この日の参加団体は、市民活動団体間の交流を目的に市民活動サポートセンターが開催した交流会「サポセンカフェ」をきっかけに繋がりました。それぞれの団体の持つ強みを生かし、より良いイベントが実現されました。

特集

市民のチカラ

須賀川市手をつなぐ親の会

サポセンレポート

須賀川市手話サークルあゆみ会／須賀川地

方聴力障害者会

点訳・ふれあいの会

マミーズガーデン

合唱団「あいりす」

F・D・C舞夢

福島アクティブキッズProject

お知らせ

第6回サポセンフェスティバル



写真は、2020年10月におこなったレクリエーション

須賀川市手をつなぐ親の会とは？ 知的障がい児者を守り、その福祉を増進するための活動をしています。また、tette1階で福祉ショップ「ばけっと」を運営しています。

Q

Question

活動のきっかけは？
いつから活動しているのですか？

A

Answer

知的障がい児者とその家族が共に社会生活を送るとい
う、当時当たり前ではなかったことを実現するため、「須賀
川市手をつなぐ親の会」は1975年に活動を始めました。
1993年には小規模作業所(障がい児者の自立をサポート
するための施設)を設立し、その運営が主な活動となり
ました。その後、市町村合併の後に旧岩瀬村で同様の活
動をしていた「岩瀬村手をつなぐ親の会」が合流しました。
現在は、作業所の運営が「NPO法人翠の家」に移り、手
をつなぐ親の会としては、知的障がい児者とその家族のコ
ミュニティの形成や、地域との交流に注力しています。
また、障がい児者に限らず誰もがいられる場所をつくり
たいと思い、2007年の市旧総合福祉センターの開設時
に、市と協力して福祉ショップ「ばけっと」を設置し、現在
もtetteでオープンしています。福祉ショップで販売して
いる授産品は、自立の一助として作成されていますが、
この当時はまだ授産品を販売できる場所がほとんどあ
りませんでした。



2019年にサポセン
フェスティバルと同
時開催した「第17回
ふれあい祭り」。障
がい児者と来館者
の交流の場となった



tette1階にあ
る福祉ショップ
「ばけっと」。水
曜日から日曜
日の10時から
15時まで。



須賀川市手をつなぐ親の会 会長
森田孝子

障がいを持つ子の親として、
1989年に「岩瀬村手をつな
ぐ親の会」を設立し、94年
には同村に作業所を開所。
2005年から須賀川市手をつ
なぐ親の会会長を務める。

☎080-5220-5236(長谷部)

サポセンレポート

Saposen Report

今回は2020年12月の活動を中心にお届けします。寒さも深まり、屋内の活動が中心になりましたが、各団体とも感染症対策を講じて活動していました。活動に興味のある方は、お気軽に連絡ください。

01

須賀川手話サークル
あゆみ会
須賀川地方
聴力障害者会
聞こえない世界を知り、
手話を身に付けよう

場 所 市役所 日にち 2020年11月28日(土)

須賀川手話サークルあゆみ会と須賀川地方聴力障害者会は、ろう者の福祉の
向上や、健聴者との相互理解のための活動をしています。
この日は、須賀川市女性団体連絡協議会の学習会で講師を務め、ろう者とのコ
ミュニケーションについて講演したほか、日常的な手話の実演も行いました。ま
た、令和元年の台風19号で被災したろう者の体験談も語られ、参加者は真剣
な表情で目と耳を傾けていました。

須賀川手話サークルあゆみ会 ☎090-9246-2883(大越)
須賀川地方聴力障害者会 FAX0248-72-8572(伊藤)

02

点訳・ふれあいの会
勉強会
県社会福祉協議会から表彰

場 所 tette 日にち 12月19日(土)

点訳・ふれあいの会は、視覚障がい者の求める情報を点訳して提供し、情報環
境を向上するための活動をしています。
同会の日頃の活動の実績が認められ、県社会福祉協議会から表彰を受けま
した。
日々変化する言葉をより分かりやすく伝えるため、毎月第1、3土曜日にtetteで
勉強会を開催しています。

☎0248-76-3478(鈴木)

03

マミーズガーデン
クリスマスパーティー！
2020

場 所 tette 日にち 12月21日(月)

マミーズガーデンは、母親と地域社会の繋がりを作り、子育てをみんなで楽しむ
ことができる地域社会を創造するための活動をしています。
毎年楽しみにしている親子も多い、恒例のクリスマスパーティーをtetteで開催
しました。クリスマスらしいパネルシアターやフォトブースのほか、リトミックや遊
具を使ったお散歩など、親子で楽しめる内容が盛りだくさんで、
会場は参加者の笑顔でいっぱいでした。

✉mammys_garden@yahoo.co.jp



04

合唱団「あいりす」
クリスマスコンサート

場 所 tette 日にち 12月23日(水)

合唱団「あいりす」は、合唱を通じて健康維持、歌う喜びを満喫するための活動
をしています。
この日は、会員のみでクリスマスコンサートを行い、クリスマスソングや童謡を
歌いました。2020年は思うように練習や発表ができなかった1年でしたが、たくさ
んの人の前で披露できる日が来ることを願い、歌唱を続けています。

☎0248-75-2337(戸屋)

05

F・D・C舞夢
クリスマスパーティー

場 所 tette 日にち 12月24日(木)

F・D・C舞夢は、フォークダンスを通して健康づくりと明るい街づくりを目指して
活動しています。
恒例のクリスマスパーティーは、会員のみで開催しました。世界の様々な国の
フォークダンスを踊り、2020年の踊り納めを行いました。

☎090-1939-2508(河野)

06

福島アクティブキッズ
Project
週末運動教室

場 所 市立第二小学校 日にち 12月25日(金)

福島アクティブキッズProjectは、子どもたちに運動の楽しさを広く伝え、体力の
向上と健全育成に貢献し、福島のよりよい未来づくりを目指し活動しています。
この日は、2020年の週末運動教室の最終日でした。全7回の受講の成果を試
すため、短距離走や立幅跳びなど様々な体力測定を行いました。
また、参加者は受講の証として、修了証書を受け取りました。

✉info.f.akp@gmail.com

